

Microsoft Office 365 について

1. Office 365とは？

Office 365 はマイクロソフトから提供される商用の SaaS(Software as a Service)型クラウドサービスで、正式版は2011年6月に、主に法人向けに年額の有料サービスとしてリリースされて、サブスクリプション(購読)版とも云われます。

*クラウドサービス:今まで手元のコンピュータで利用していたデータやソフトウェアをネットワーク経由で、サービスとして利用者に提供するもの。

*サブスクリプション:1年間、または1ヶ月間単位で料金を払って Office を使う契約のこと。Office 以外のソフトウェアも 永続ライセンスからサブスクリプションが主流になりつつあります。その理由はソフトウェアの「買い替え問題」のためです。

*永続ライセンス:Office 365 以外の 1 回だけお金を払って買い切る Office のこと。2019年1月22日に Office 2019の提供が開始され、その中にパッケージ版があり、Office 2019のサポートが終了するまで追加費用が発生しない。

2. Office 365のサービス内容

2. 1. 常に Office の最新バージョンが利用できる

Office にはサポート期限があり、同期間終了後は、セキュリティ更新プログラムや総てのサポートが受けられなくなる。Office は 3~4 年おきに新しいバージョンが発売され、買い換えるには数万円掛かります。Office 365 は常に Office の最新バージョンを利用できる為、Office 買い替えるコストを節約できます。Office 365 で Office 2019 へ無料アップを期待できます。

2. 2. 複数のデバイスで Office を使える

Office 365 は一ライセンスにつき最大 5 台、5 台のタブレット及び 5 台のスマホまでインストールできます。Windows PC と『iPad』等のスマホ、両方をお持ちの方なら、同じアプリやソフトをPCとスマホで使える様にするには別々にインストールをする必要があります。例えば Office 2019を購入すると Windows PC2 台までインストールできますが、ipad 等で使えません。Office 365 を契約していれば、夫々のデバイスで Office ソフトをインストールして使えます。

2. 3. Office 365 でオンライン・サービスの One Drive を 1TB、無料で使える

OneDrive は、Word、Excel、PowerPoint、写真や動画等のファイルを 1 か所に纏めて保存でき何処にいても、どのデバイスからでも、無料で写真、ビデオ、ドキュメント等にアクセスして便利に使うことができる。

2. 4. Office 365 で、毎月、60分まで、無料で Skype から 世界通話できる

2. 5. 安心の技術サポート 困ったときには、メール、チャット、または電話で担当者が対応してくれる。

Microsoft Answer Desk: 0120-54-2244

2. 6. Office 365 は年間契約できる

Office 365 は年額の利用料金を払うことで Microsoft Office を使えますが、パッケージ版の Microsoft Office は買い切り型であり、購入するには数万円掛かります。ということで、短期的に Microsoft Office を使うには Office 365 はお得に運用できます。

2. 7. Office 365 のデメリット

Office 365 は Microsoft Office の新しい利用方法です。そのデメリットといえば、価格面だと思われれます。Microsoft Office は今迄はパッケージ版を主に販売していました。1 度購入すればサポートが終了するまで追加費用が発生しませんでした。一方、Office 365 は使い続ける限

り費用が発生します。Office 365 の料金は 1 年間 1 万円位であり、3 年以上使い続けるとパッケージ版 Office の価格を上回ります。

3. Office 365 Soloとは？

3. 1. Officeの買い替え問題を解決する

買い切り型の Office なら一度お金を払えば

ずっと使えると思いがちですが、現実には買い替えを迫られます。Office は 3 年程度で新バージョンが発売され、旧バージョンの Office のサポートには期限がある為です。Office のサポート期限が終わると事実上そのバージョンの Office は使えなくなります。その為、多くの人や会社は、Office は 2~3 年おきにお金と手間をかけて新しいバージョンに入れ替えていました。この問題を解決したのがサブスクリプション型の Office 365 Solo です。

3. 2. 常に最新版のOfficeが使える

Office 365 Solo には 2016 や 2019 の様な西

暦を表す数字のバージョンはありません。適当なタイミングで新機能が追加され、常に最新のすべて Office を使うことができます。つまり、マイクロソフト Office のバージョンを気にする必要はありません。

3. 3. 永続ライセンス版Office 2019とOffice 365 Soloとの比較

	Office Personal 2019	Office Home and Student 2019 for Mac	Office Home and Business 2019	Office Professional	Office 365 Solo
ライセンス	永続				サブスクリプション
価格(1年)					12,744円
価格(2年)	32,184円	25,704円	35,584円	64,584円	25,488円
価格(3年)					38,232円
Windows 10	○	X		○	
Windows 8.1 / 7 Windows Server			X		○
Mac	X	○		X	○
iOS / Android			X		○
バージョン			2019固定		常に最新
Excel Word				○	
PowerPoint	X			○	
Outlook	○	X		○	
Access Publisher		X			○ (Windowsのみ)
OneDrive 1TB			X		○
SkypeOut			X		60分

3. 4. 以下の条件に当てはまる人は永続ライセンスよりOffice 365 Soloの方が得になる

- ・大容量のオンラインストレージが必要
- ・仕事等の理由で最新の Office が必要
- ・Mac と Windows の両方で Office を使う
- ・3 台以上の PC/Mac にインストールする
- ・iOS や Android で Office Mobile のフル機能を使う
- ・国際電話をよくかける
- ・携帯電話の通話料を節約したい

4. Office 365 と Office 2019の違いは？

Office 365 は 最新ツールを常に提供するサブスクリプションサービスです。このサービスを使用すると、常に最新の機能、修正プログラム、セキュリティアップデートを追加料金無しで継続的な技術サポートを受けることができます。Office 2019 は 一回限りの購入として販売されています。これは 1 台のコンピューターに Office アプリを取得する為に前払いコストを 1 回 支払うことを意味します。<参考資料①>:
<http://ur0.biz/Q7xE>>3分30秒の動画紹介、同URLの下方の<参照してください>に「Office 365の新機能」という項目がある。

5. Office 365 徹底比較 2019年版 —資料② https://www.office365-hikaku.com/?utm_source

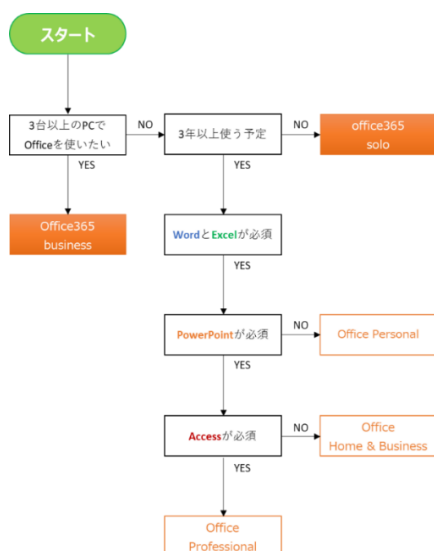
Office365Business版の紹介と、Office365公式サイトは割高 ⇒ お名前.com のサイトへ。

6. Office 365は今後どうなるの？ — 結論

Microsoft は自社のサイトにおいて、Office 2019 はクラウドベースの Office 365 の使用に必要なインターネットアクセスがない個人や企業向けに作られたスタンドアロンパッケージであると、述べています。それを示すのが、Office 365 にあるのに Office 2019 にはない機能が沢山あります。特に多様なクラウド機能やコラボレーション機能などは 2019 にはありません。又 Office 2019 には定期的なセキュリティアップデートはあっても、機能面でのアップデートはありません。これが毎月、新機能が追加される Office 365 と大きく異なる点です。つまり Office 2019 は Office 365 を凌駕する製品ではありませんし、それを意図したものでもありません。参考資料③<Office365チャンネル:
<https://www.biz2cloud.com/office365>>

7. Office ライセンスを見つけるチャート

下の Office を簡単に見つけられるチャートを参照ください。質問に YES/NO で答えてると、最適なライセンスが見つかります。



*参考資料④:Office365Home <https://qiita.com/jiya990/items/3c0eba5bbdb033c2a545>

*参考資料⑤ Microsoft365チャンネル <http://urx.red/1KwO>

*参考資料⑥ Office365相談センター<https://licensecounter.jp/office365/>(主に法人向け)